

りぬれば捨る心あり  
水のごとくと申はいつ  
もたいせざる信ずる也。  
此はいかなる時もつね  
はたいせざるといわせ給  
ば、水のごとく信ぜさ  
せ給へる歎。たうとし  
たうとし

上野殿ご返事

日蓮聖人は「信心の心構えについて右のように述べられました。」

説法をお聞きになって非常に激しく、火が燃え上がるように信心する人もありますし、淡々と水のよう  
に信仰を続けられる方もおられます。

尊い「信心はいつも変わらない」  
心ですと述べておられます。

お彼岸お中日の御修

行ご一緒に励みいたしまし  
しょう。

仏具の塗り替え

ここ数年で本堂の前機の塗り替えをさせて頂きました。

そしたらご本尊前の焼香机や、日蓮聖人前の経机の色あせが目立ってしまいました。

そのため、昨年暮れに、塗り替えをさせて頂きました。



祖師前経机

皆様には気持ちよくお焼香・お詣りをなさっていただけ  
ます。

また、お年忌法要等の時、奉安するお位牌台も塗り替えましたが、今回は一番上に祠堂位牌を奉安出来るように一段増設させて頂きました。

お預かりしているお檀家様の祠堂位牌をここに供奉



焼香机



位牌段

えしてご法要を厳修いたします。祠堂位牌ご希望の方



祠堂位牌

はお申し込み下さい。詳しくは住職まで

業界紙で葬儀費用の現状を具体的に報じております

このページは、仏教界の情報誌「月刊住職」の2月号に掲載された葬儀の現状について報じられた部分です。

予てから住職が提示し忠告をしていた事が、活字になりました。

大圓寺では平成二十一・二十二年度頃から「家族葬基本仕様」としてその当時から流行始めた家族葬が高額で、

檀家が葬儀社にぼられないために住職は葬儀費用を知るべし

未だにこんな業者がいるのかと驚くほかない。参列者たった六人で二百二十万円もの葬儀見積書が作成されたのだ。菩提寺の機転で契約は解除されたが檀徒のために住職も葬儀費のからくりを知っておくべきだろう。

葬儀社費用をチェックするのも導師の務めとの実践談

二百万円超が六十万円に  
「お棺五万圓」をが目を引く。  
「一見しかなり高額に見える、さらに参列六の葬儀に、外回り、大看板、案内看板五万圓、成送費三万五万圓」  
「式場費五万圓」が本当に必要なのかとも感じる。しかも見積もりには葬儀後

月刊住職 令和5年2月号 掲載

横浜市内のC葬儀社による家族葬の見積書

家紋名	親族関係	3~人	会葬者関係	2人	役員関係	1人	備考欄
祭壇		1					
祭壇上生花	ピンク、白、白	1					
お棺	白木6尺	1					
棺小物	納棺用品一式	1					
遺通	通常古式	1					
お骨壺	木製7寸	1					
印刷物	書類関係一式	1					
位牌	大上・福丸	1					
会葬用具	受付事務セット	1					
送迎料	防水シート	1					
遺影写真	カラ・白黒	1					
ドライアイス	1回10kg/18000	10日					
お供え物		1					
後飾り	新仏白仏具	1					
放送設備	設営・撤去・司会等	1					
火葬場	同行・案内・手続き等	1					
式場設営	設営・撤去・管理費	1					
消耗品		1					
外回り	大看板・案内看板	1					
庭飾り	提灯等	1					
テーブル							
ご遺体安置	1日/11000	9日					
式場使用料		1					
葬儀施工料		1					
導師周備品		1					
小計							
消費税	10%						
合計							

喪主を含め参列者6人の家族葬で219万円計上の見積もりの中身をよく見よう